2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月11日

上場会社名　　株式会社　村上開明堂　　上場取引所　東
コード番号　　7292　　ＵＲＬ　https://www.murakami-kaimeido.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）村上　太郎
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役　経理財務本部長　（氏名）長谷川　猛　　ＴＥＬ　054-253-1855

半期報告書提出予定日　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　2026年12月10日

決算補足説明資料作成の有無：　無

決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	62,783	15.4	5,112	7.1	6,507	17.0	4,129	15.4
2026年３月期中間期	54,385	2.7	4,774	18.7	5,561	19.2	3,579	26.5

（注）包括利益　2027年３月期中間期　6,747百万円（245.7%）　2026年３月期中間期　1,951百万円（△66.3%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	356.39	―
2026年３月期中間期	309.17	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	127,637	102,696	77.9	8,577.10
2026年３月期	122,183	98,108	77.6	8,187.67

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　99,444百万円　2026年３月期　94,854百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	105.00	―	135.00	240.00
2027年３月期	―	120.00			
2027年３月期（予想）			―	120.00	240.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	1.2	8,700	△5.0	9,700	△6.8	5,900	△2.9	509.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．７「２．中間連結財務諸表及び主な注記（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	12,100,000株	2026年３月期	12,100,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	505,859株	2026年３月期	514,947株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,587,070株	2026年３月期中間期	11,578,143株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の業績につきましては、日本、タイおよび米国における自動車用バックミラーの販売数量の増加に加え、為替換算の影響等により、売上高は62,783百万円となり、前中間連結会計期間に比べて8,397百万円（15.4％）の増加となりました。

営業利益は、日本における将来に向けた活動経費の増加や米国における関税負担の増加等の影響があったものの、日本における原価高騰分の価格転嫁の進展やタイおよび米国における売上高の増加等により5,112百万円となり、前中間連結会計期間に比べて337百万円（7.1％）の増加となりました。経常利益は6,507百万円となり、前中間連結会計期間に比べて946百万円（17.0％）の増加となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は4,129百万円となり、前中間連結会計期間に比べて549百万円（15.4％）の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

自動車用バックミラーの販売数量の増加により、売上高は前中間連結会計期間に比べて1,681百万円（6.6％）増加し、27,111百万円となりました。営業利益は、将来に向けた活動経費等の増加があったものの、原価高騰分の価格転嫁が進展したことにより1,131百万円となり、前中間連結会計期間に比べて391百万円（53.0％）の増加となりました。

②アジア

タイにおける自動車用バックミラーの販売数量の増加および為替換算の影響により、売上高は前中間連結会計期間に比べて2,666百万円（18.7％）増加し、16,948百万円となりました。営業利益は、タイにおける売上高増加の影響等により2,396百万円となり、前中間連結会計期間に比べて286百万円（13.6％）の増加となりました。

③北米

米国における自動車用バックミラーの販売数量の増加やメキシコにおける為替換算の影響により、売上高は前中間連結会計期間に比べて4,050百万円（27.6％）増加し、18,724百万円となりました。営業利益は、米国における関税負担の増加やメキシコにおける売上高減少の影響等により1,161百万円となり、前中間連結会計期間に比べて292百万円（20.1％）の減少となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産の残高は、127,637百万円となり、前連結会計年度末に比べて5,453百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が2,900百万円増加、受取手形及び売掛金が331百万円増加、仕掛品が605百万円減少、原材料及び貯蔵品が661百万円増加したことなどによるものであります。

負債の残高は、24,940百万円となり、前連結会計年度末に比べて865百万円増加いたしました。これは、主に電子記録債務が258百万円増加、未払法人税等が469百万円増加、賞与引当金が448百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は、102,696百万円となり前連結会計年度末に比べて4,587百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益4,129百万円、為替換算調整勘定が1,382百万円増加、剰余金の配当1,563百万円、その他有価証券評価差額金が672百万円増加したことなどによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2026年５月13日に公表いたしました業績予想について、特に変更はありませんが、今後様々な要因により予想数値の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

なお、通期の業績予想には、中東情勢悪化の影響は織り込んでおりません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,519	49,419
受取手形及び売掛金	17,275	17,607
電子記録債権	1,190	1,415
商品及び製品	1,648	1,790
仕掛品	1,821	1,215
原材料及び貯蔵品	6,662	7,323
その他	5,325	5,998
貸倒引当金	△26	△27
流動資産合計	80,416	84,743
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,375	25,635
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,658	△15,183
建物及び構築物（純額）	8,716	10,451
機械装置及び運搬具	38,790	39,851
減価償却累計額及び減損損失累計額	△31,267	△32,397
機械装置及び運搬具（純額）	7,523	7,454
工具、器具及び備品	32,771	33,889
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,868	△31,814
工具、器具及び備品（純額）	1,902	2,075
土地	6,304	6,300
リース資産	518	469
減価償却累計額及び減損損失累計額	△386	△393
リース資産（純額）	131	75
建設仮勘定	2,889	1,103
有形固定資産合計	27,467	27,462
無形固定資産	1,302	1,396
投資その他の資産		
投資有価証券	8,028	9,006
投資不動産	1,728	1,728
減価償却累計額及び減損損失累計額	△262	△264
投資不動産（純額）	1,466	1,464
退職給付に係る資産	2,008	2,024
繰延税金資産	918	952
その他	575	586
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,997	14,034
固定資産合計	41,767	42,893
資産合計	122,183	127,637

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,984	11,942
電子記録債務	1,120	1,379
未払法人税等	802	1,271
製品保証引当金	394	400
賞与引当金	1,211	1,659
役員賞与引当金	32	30
その他	4,656	4,319
流動負債合計	20,202	21,004
固定負債		
繰延税金負債	2,126	2,167
役員退職慰労引当金	319	320
退職給付に係る負債	1,255	1,316
資産除去債務	49	49
その他	121	82
固定負債合計	3,872	3,936
負債合計	24,075	24,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,478	3,487
利益剰余金	75,505	78,071
自己株式	△1,591	△1,562
株主資本合計	80,558	83,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,630	3,302
為替換算調整勘定	10,640	12,022
退職給付に係る調整累計額	1,024	957
その他の包括利益累計額合計	14,295	16,282
非支配株主持分	3,253	3,252
純資産合計	98,108	102,696
負債純資産合計	122,183	127,637

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	54,385	62,783
売上原価	45,310	52,650
売上総利益	9,075	10,133
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	489	552
役員報酬	208	210
従業員給料	1,171	1,300
賞与引当金繰入額	319	355
役員賞与引当金繰入額	32	30
退職給付費用	10	△51
福利厚生費	325	349
旅費交通費及び通信費	152	167
減価償却費	184	177
その他	1,404	1,928
販売費及び一般管理費合計	4,300	5,021
営業利益	4,774	5,112
営業外収益		
受取利息	187	219
受取配当金	68	194
受取地代家賃	75	82
受取ロイヤリティー	142	348
為替差益	217	302
助成金収入	28	141
開発業務受託料	4	12
その他	97	166
営業外収益合計	822	1,467
営業外費用		
支払利息	2	2
支払手数料	―	35
賃貸費用	20	19
その他	12	15
営業外費用合計	36	72
経常利益	5,561	6,507
特別利益		
固定資産売却益	4	1
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産処分損	15	6
特別損失合計	15	6
税金等調整前中間純利益	5,550	6,503
法人税等	1,456	1,666
中間純利益	4,094	4,837
非支配株主に帰属する中間純利益	514	707
親会社株主に帰属する中間純利益	3,579	4,129

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	4,094	4,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378	672
為替換算調整勘定	△2,489	1,305
退職給付に係る調整額	△31	△67
その他の包括利益合計	△2,142	1,910
中間包括利益	1,951	6,747
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,625	6,116
非支配株主に係る中間包括利益	326	631

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	北米	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	25,430	14,282	14,673	54,385	54,385
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	25,430	14,282	14,673	54,385	54,385
セグメント間の内部売上高又は振替高	805	1,655	5	2,466	2,466
計	26,235	15,937	14,679	56,852	56,852
セグメント利益	739	2,109	1,453	4,303	4,303

（注）　本邦以外の区分に属する国又は地域は、以下のとおりであります。
アジア：タイ、中国、インドネシア
北米　：米国、メキシコ

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,303
セグメント間取引消去	826
全社費用（注）	△354
中間連結損益計算書の営業利益	4,774

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	北米	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	27,111	16,948	18,724	62,783	62,783
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	27,111	16,948	18,724	62,783	62,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,173	1,528	0	2,702	2,702
計	28,284	18,476	18,724	65,485	65,485
セグメント利益	1,131	2,396	1,161	4,689	4,689

（注）　本邦以外の区分に属する国又は地域は、以下のとおりであります。
アジア：タイ、中国、インドネシア
北米　：米国、メキシコ

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,689
セグメント間取引消去	852
全社費用（注）	△429
中間連結損益計算書の営業利益	5,112

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
　該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
　該当事項はありません。